時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價送料廣告料ハ左ノ如シ
一枚二錢○一箇月前金五十錢○三箇月前金一圓五十錢○六箇月前金三圓○一箇年前金六圓
○時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ送達スルモノニ限リ右定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ郵送料ヲ申受ク
時事新報廣告料前金

五號活字ニテ一行廿四字詰	一行ニ付一日限	一行ニ付二日以上六日迄	一行ニ付七日以上十五日迄	一行ニ付十六日以上
自一行至十行	十錢	八錢	七錢	六錢
自十一行至廿行	九錢	七錢	六錢三厘	五錢九厘五毛
三十一行以上	八錢	六錢五厘	五錢八厘五毛	五錢五厘

時事新報

歐洲國際の關係（前號の續き）

露國大藏大臣ビシネグラヅキー氏が此程露帝に進奏したる本年度千八百八十八年の財政豫算表と見るに出入計各八億八千八百萬ルーブルなれを前年度に較ぶるに歳入に於て五千八百五十萬ルーブルと増加したり尤も此中には本年度收支の償はざる所ならんとを察し昨年春と以て募集したる四朱利附公債一億ルーブルの内二千六百萬ルーブルを臨時歳出れ費用に充て出入收支過不足なく了に至りたるは露國財政の紊乱したる以來數十年の歳月間は於て本年實に其始めなりと云へり隨て大藏大臣の豫算徒に紙上の空文たるに止まらずして實地此の如くなるを得ば財政の整理されよりして庶幾ふを得可しとて世人漸く望みを屬するの今日突然巴里の市場に於て三億ルーブルの外債を起さんとする露國政府の考は何れの邊に在る者なりや疑はざるを得ざるなり倫敦タイムス或はエコノミスト等の說に於ても露國が昨今別に臨時公債を募るの必要なきに俄よ斯る計畫と爲す所以い戰爭準備の爲めあることおかる可し外と皆不審を挾まざるなし特に露國が露領、ポーランドの守兵と増し昨年の十二月前後より嚴寒積雪とも顧みずして兵舍陣營の建築と急にすると甚しく陸軍省に於ても無數の軍馬を購買し其他軍器彈藥の準備にも怠りなしなど云ふ諸般の警報一として人の視聽と達ざるなき其中にも露國の兵師中最も精練にして且つ最も勇猛の聞あるカウカシアン軍隊（其數五萬餘人）は特命に依り境地利の境界に進發と命せられたりとの一事驚く可き者の如し左れば露國も萬已むと得ざるの事情に會し斷然干戈に訴へんとするの決心たると明白なりと雖も愛に又た露國の爲めに怨すべきの次第ありと申すは外ならず獨墺佛伊の諸國に在ては鐵道の便東西に相通じ出師準備を爲すに於ても一たび號令を傳ふれば一週日を期して兵師を戰場に送ると難からず軍制の整頓此の如くなるが故に縱令へ窃に開戰の覺悟あるにもせよ表面にい故さらに無事太平と裝飾し優然爲す所なるを示すを得可しと雖も露國は之に反對して國内鐵道の便も他の列國に及ばざるは勿論、出師準備の規模すらも未だ全く整はざるの今日なれば假りに一隊を動し一營を造るの小事にても直ちに外間に洩れ易く曰くルサウ地方に兵舍を建築しさり曰くガリシヤの境に何千の精兵を派出したりと一擧手一投足悉く獨墺諸邦の耳に傳はり新聞紙上、大袈裟に之を吹聽して露國は明日にも開戰を布告せんとするに形迹なりと左も事實らしげに見ゆれども露國は開戰の決意如何んに係はらず豫め早く出師準備を爲し置かざれば突然獨墺の諸邦より戰爭と挑まるゝの期に迫り倉皇狼狽の憂へあるが故に數月前より徐々に兵を南疆に送り其不虞に備ふるは抑も〳〵勢の已むを得ざる者なりと云はざる可らず世人の言に歐洲戰爭の張本は露の一國なりと云へり隨んを危地に近く者に非ず獨墺とても敢なきに師と興す氣遣ひなければ歐洲の和戰は露國の擧動一ッにて定まる可しと云ふ者あり一應其理なる如に非ざれども然れども他れ一方より考ふれば墺獨の諸邦は露國の出師せしに於て姑息の平和を買はんとする其間に露國は出師準備を完うし、事あるも驚かざるは地位に至るは必然なり是れ獨墺諸邦の不利とする所にして一日も早く露國出師の準備整はざるに先ちて其旅を衝くの得策なるは諸邦自ら悟らざるの謂はなし再言するに戰爭を速むるい獨墺二邦の利なれども之を遲々するい露國の利なるが故に爰ふ露國の爲めに其政略を蓋くとすれば務て表面に平和を裝ひバルガリヤも爭はず土耳格にも垂涎せず伯林條約を遵奉して聊かも獨墺二邦の利益を犯さざるの形迹と公けはし傍ら窃に兵と聚めて人の意表に出るの計大切なるは論を俟さず其他三億ルーブルの公債を巴里に募らんとするの點に於ても始めより開戰の覺悟と示し軍費として之を募るの狀と顯たすい得策なるも即ち露國が今日に於て出來得る丈けの平和を飾るい金融市場に信用を買ふの一手段なる可しとて歐洲の新聞紙は露國外面の和親手段は信を置く者甚だ稀れなり且つ露國に於て内々軍費の支度あるに於ては獨墺の二邦も劣らず其備を爲さざる可らずと云ふの決意か獨逸に於ては本年度陸軍豫算の臨時支出は供せんが爲めに二億七千萬マルク（一マルクは金貨廿五錢）墺地利に於ても同じく兵備擴張の目的を以て一億フロリン（一フロリンは金貨四十錢）の國債を議院に要求するの議ある由なれば三國競爭して兵を張るの其結果は如何に成行く可き者なるや掛念に堪へず　（未完）

官報

○海軍省告示第二號
徴兵現役期滿歸鄉ノトキハ其服役ノ成績ニ應シ左ノ三種ニ區別シ所屬長官之ヲ本人ノ履歴書ニ記入シ携帶セシム
明治廿一年四月五日　海軍大臣伯爵西鄕從道
職務勉勵品行方正技藝熟達
職務勉勵（又ハ品行方正）技藝熟達
技藝熟達

○遞信省告示第五十七號
上野國碓氷郡阪本村ニ郵便受取所ヲ置キ阪本村郵便受取所ト稱シ本月六日ヨリ其事務ヲ取扱ハシム
明治廿一年四月五日　遞信大臣子爵榎本武揚

○町村費決算高　千葉縣に於て十九年度町村決算高を取調べしに戸長役場費六萬八百五十一圓五十二錢五厘、會議費二千四百二十七圓八十九錢七厘、土木費一萬九千四百三十五圓九十二錢三厘、教育費十七萬四千六百二十二圓七十一錢、衛生費六千七百七十一圓三十四錢七厘、救助費二百二圓六十二錢一厘、勸業費八千九十五圓七十八錢六厘、合計金二十七萬六千五百四十七圓七十八錢七厘なり

○藝舗產婆及治療者等の數　千葉縣に於ては本年二月末日管内二十一郡の現在藝舗藝種商賣藝營業者及產婆鍼灸家等の數を調査せしに藝舗百三十七人内本免狀所持の者百二十八、藝種商三十七人、賣藥製造人員四百十八人、此左數六百五十六、產婆三百七十六人内本免狀所持の者六人、從來免狀所持の者三百七十八、鍼灸治二百四十八人、接骨十三人、入齒齒拔口中療治三十二人、製藥者十人なり（千葉縣）

○有害鳥獸獲殺及手當　北海道釧路十勝兩國各郡に於ける昨年中有害鳥獸獲殺頭數は總計百二十八頭にして内熊百二十一頭、狼七頭なり而して其手當として下附したる金額は三百八十四圓なり（北海道廳）

○九州沖繩嘉合藏以下五品共進會　大分縣に開設中なる九州沖繩八縣聯合共進會に於て去月十二日より同十八日に至る一週間の縱覽人は一萬三百七十五人にして一日平均千四百八十二人なり又其出品物の賣買約定に係るものは百八十九點にして其價金二百八十二圓十五錢五厘にして之と七日間に除すれば一日平均金四十圓三十錢八厘の割合に當れり之を前一週間に對比すれば縱覽人は二千二百二十五人を增加し賣買約定の價金は三十七圓七十六錢八厘を減少せり（大分縣）

○釜山港輸出入品價額　去る二月中同港輸出品の總價額は九萬三千二百九十一圓九十六錢此内一萬千三百十二圓四十一錢は仁川港へ輸送せしものにして三千五百零三圓四十五錢は日本へ積戻したものなり又輸入品の總價額は十萬九千七百八十圓七十錢二厘此内二千四百七十二圓は仁川及元山の兩港より轉輸せしものなり即ち輸出入合計は二十萬三千零七十二圓二十六錢二厘にして輸入の輸出に超過すること二萬八千八百三十二圓七十錢二厘なり（外務省）

○京城居留日本人の戶口　去る二月中朝鮮京城居留本邦人の數は百八十二人内男百十三人女六十九人にして戶數は六十一戶なり（外務省）

雜報

○佛國内閣辭職の電報　此程佛國下議院にて憲法改正の議出で遂に現内閣一同其職を辭したりとの事い其筋へ達しさる電報に由り去る三日の本紙上にて報道せしが其電文の意味は現内閣の提出したる憲法改正案を下議院の多數にて否決しさるより此辭職と惹起しさりと云ふにあり尙ほ去る四日の官報には左の電文を揭げさり

佛國内閣辭職　佛國代議院ハ内閣ヨリ提出セシ憲法改正案ニ就キ其可否ヲ投票ニ問ヒシニ之ヲ否トセル者三十一ノ多數ヲ占メタルタメ内閣員一同辭職ヲタリトノ巴里發電報去ル一日到達セリ（外務省）

然るに一昨四日の本紙上に揭げさる倫敦三月三十一日發ルートル電報には「佛國下議院は急激黨より俄に申出したる憲法改正の議を可決したるに内閣議長チヤール氏は異論を唱へて遂に辭表を出したり」とありて此憲法改正の發議とハ一は内閣の提出とし一は急激黨の申出しと云ふて前後の電報其意味と異にし孰れを實孰れを否と定め難かりしが昨五日の官報は前日の電報文には誤りありとて之を左の如く是正しさり

佛國代議院ハ憲法改正案ニ就キ其可否ヲ投票ニ問ヒシニ内閣ニ反對スル者三十一名ノ多數ヲ占メタルタメ内閣員一同辭職シタリ云々

右の如くなれば前後の電報文中に相反する所もなく兩報を參觀して今度佛國内閣の辭職は急激黨の提出したる憲法改正の議を三十一票の多數によりて下議院が可決したるにチヤール氏之と非として辭職したるものと知らる尙ほ之に關するの報道は得るに隨て之を紙上に揭載し其顚末を詳にす可し

○歐洲各國蠶絲の消費高　歐洲各國蠶絲需要の多寡と熟知せんとするにも其前年の消費高を詳にするにあり消費高を詳にせんとするは各國蠶絲檢査所を經由したる數を以て其標準とあるの外なければ去る十九、二十兩年分の各國蠶絲高の比較增減を示し將來消費の度を推定するの便に供せんとて去月三十一日發刊の通商報告に記載する所を見るに客歲中歐洲各國に散在しある三十三箇所の蠶絲檢査所にて檢査せし總高は合計三百七十六萬一千三百十一萬七千九百廿五萬一千三百比すれば廿五萬一千三百割合は即ち百分の一なり別すれば

十九年	二十年
一九七九二〇	二〇三一八〇
二〇三一八〇	二〇二〇〇〇
二〇二〇〇〇	一九七九二〇
二〇二〇〇〇	二〇二〇〇〇

生絲
撚絲
合計

よして生絲の減少せり但し撚絲は生絲と同一の割合に知るべし但し撚絲の減少は生絲の減少に比べ其割合は少なしそもそもにして撚絲の減少は生絲の減少に比べ其割合は少なし其取引高の多少は生絲の減少に比べ其割合は少なしるが撚絲は生絲の減少に比べ其割合は少なし前表に見ゆる如く撚絲は生絲の減少に比べ其割合は少なし見るに足るべきなり生絲の減少は撚絲の減少に比べ其割合は少なしに減少したるなり

○支那北京在留の外國人に對し屈從の意を表し各國利害を異にし各國利害を異にし利益を得んと爭ふ必要を忘れたる國の商人等の使用する銀行殷立の例い益々外交上に於て必要なりとなりしと以て詩稱する各國權の締むる所なりと或る英字新聞に曰く

○政敎社の祝宴　政敎社に於ては右披露宴を開きさる政敎社の祝宴に招待して祝宴を開き高橋五郎其他數人の演說ありて散會したり

○合衆國大風　合衆國大風ピー川間の平原に於て吹き荒るゝ事あり過死されども其有樣は實に如何ばす如く物一個の地方の住民は地方の住民に入りて其内に入りたる地方は例へば屬一半は其區域の事あり例へば無殘なるにも

●各公債證書●諸潰金銀
●諸株ノ券●古金銀地金
書店義各位ノ御愛顧ヲ蒙リ日增ニ隆盛ニ赴キ奉鳴謝候

六月卒業　英學自在全　紅林方員譯　定價金六錢
此書ハ發音綴字詞ノ性質文法ノ要領等ヲ摘載シテ其例文ヲ示シ以テ初學者ヲ導キ至クサルナシ故ニ

銅石版彫刻印刷所支店廣告
繁榮儀日夫追テ業務隆盛ニ赴キ候間今般日本橋區佐内町ヘ支店設立致シ加之東京並ニ京坂ニ於テ銅版抜工四町ヘ支店設立致シ加之東京並ニ京坂ニ於テ銅版抜工四

十番地出棺同
十餘候ニ付此

堀精　時